

# 株式会社百十四銀行が「百十四の森」で 第12回 森づくり活動を実施しました

日 時 : 令和元年10月26日(土) 10:00~12:00

場 所 : 丸亀市綾歌町岡田上「百十四の森」

参加者 : 百十四銀行および四国アライアンスを構成する阿波銀行、伊予銀行、四国銀行の行員と  
その家族96名、香川西部森林組合8名、県みどり整備課1名 計105名

内 容 : 間伐、除伐、枝打ち



綾歌の「百十四の森」での活動は、今回で7回目となりました。ヒノキ林の整備が着々と進んでいます。



森林組合の方のアドバイスを受けながらどの木を間伐するのがよいか考えます。山全体、梢から根元まで見て判断します。



ノコギリを使って受け口と追い口を作ります。「しんどい!」という声が聞こえました。木は水分をたっぷり含んでいるので力と根気が必要です。



周囲の安全を確認したら、皆で力を合わせて木を倒します。一連の作業を体験して「木ってこう倒すんだ」と納得の声が聞こえました。



高枝鋸を使って枝打ちもしました。ヒノキの枝はスギと違って勝手に落ちないので、人が手をかけてあげる必要があります。



子ども達は、間伐に必要な足場を確保するための除伐を頑張りました。お土産の伐りたてヒノキの輪切りをととても喜んでくれました。